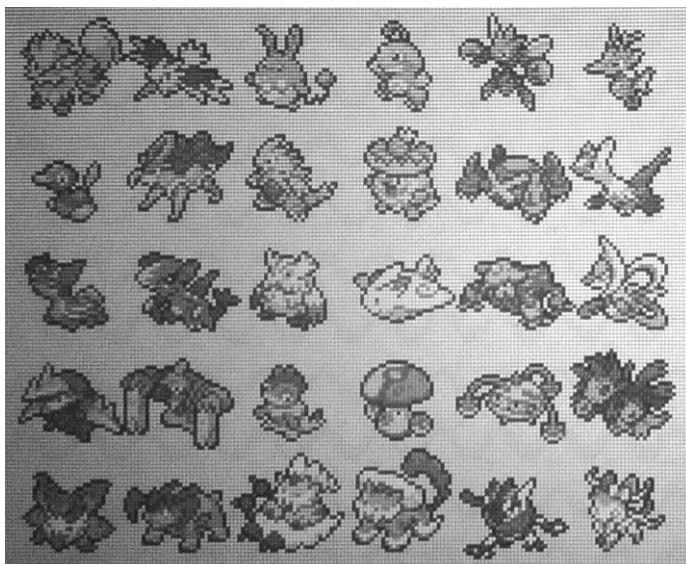


プール 1



ポケモン名	特性	性格	配分	HP	A	B	C	D	S
持ち物	技								
ウインディ	いかく	おくびょう	HS	197	x	100	121	100	161
こうかくレンズ	ねっふう*	パークアウト	おにび			まもる			
サンダー	プレッシャー	おだやか	Hbd	197	x	122	145	138	120
ぼうじんゴーグル	10まんボルト	ねっふう	おいかぜ			はねやすめ*			
マリルリ	ちからもち	いじっぱり	Ahs	192	112	100	x	100	86
オボンのみ	アクアジェット	じゃれつく	はらだいこ			まもる			
ニョロトノ	あめふらし	ずぶとい	HB	197	x	139	110	120	91
だっしゅつボタン	ねっとう	れいとうビーム	てだすけ			まもる			
ハッサム	テクニシャン	いじっぱり	HA	177	200	121	x	100	85
こだわりハチマキ	パレットパンチ	とんぼがえり	むしくい			つばめがえし			
キングドラ	すいすい	ひかえめ	CS	151	x	115	161	115	137
いのちのたま	だくりゅう	ハイドロポンプ*	りゅうのはどう			まもる			
ポリゴン2	アナライズ	おだやか	Hbd	192	x	127	125	144	80
しんかのきせき	トライアタック	シャドーボール	じこさいせい*			トリックルーム			
スイクン	プレッシャー	のんき	HD	207	x	149	110	167	94
せんせいのツメ	ねっとう	れいとうビーム	ぜったいれいど*			おいかぜ			
バンギラス	すなおこし	ようき	AS	175	186	131	x	120	124
こだわりスカーフ	いわなだれ	かみくだく	れいとうパンチ			けたぐり			
ルンパッパ	すいすい	ひかえめ	CS	155	81	91	156	120	122
しんぴのしずく	ハイドロポンプ*	エナジーボール	ねこだまし			まもる			
メタグロス	クリアボディ	いじっぱり	Had	187	189	150	x	126	90
じゃくてんほけん	アイアンヘッド	しねんのずつき	パレットパンチ			まもる			

ラティオス	ふゆう	おくびょう	CS	156	x	100	182	130	178
こだわりメガネ	りゆうせいぐん*	りゆうのはどう		サイコショック			10まんボルト		
トリドン	よびみず	おだやか	HB	218	x	120	112	113	59
リンドのみ	だいちのちから	れいとうビーム		じこさいせい*			まもる		
ガブリアス	さめはだ	おくびょう	CS	183	135	115	132	106	169
だいちのプレート	だいちのちから	りゆうせいぐん*		がんせきふうじ			まもる		
ユキノオー	ゆきふらし	おくびょう	CS	165	100	95	144	106	123
きあいのタスキ	ふぶき*	エナジーボール		こおりのつぶて			まもる		
トゲキッス	てんのめぐみ	おだやか	Hbd	192	x	132	140	166	100
ゴツゴツメット	エアスラッシュ	かえんほうしゃ		このゆびとまれ			まもる		
ヒードラン	もらいび	ひかえめ	HC	197	x	127	200	126	97
シュカのみ	ねっぼう	ラスターカノン		みがわり			まもる		
クレセリア	ふゆう	ずぶとい	Hbd	227	x	171	95	167	105
メンタルハーブ	サイコショック	こごえるかぜ		てだすけ			トリックルーム		
ドリュウズ	すなかき	いじっぱり	AS	185	205	81	x	85	140
やわらかいすな	じしん	ドリルライナー		アイアンヘッド			まもる		
ローブシン	こんじょう	いじっぱり	Hbd	212	176	131	x	102	65
とつげきチョッキ	ドレインパンチ	マッハパンチ		れいとうパンチ			はたきおとす		
ズルズキン	いかく	いじっぱり	HA	172	156	135	x	136	78
ラムのみ	ドレインパンチ	はたきおとす		ねこだまし			まもる		
モロバレル	さいせいりよく	おだやか	Hbd	221	x	106	105	128	50
くろいヘドロ	ギガドレイン	キノコのほうし		いかりのこな			まもる		
ナットレイ	てつのトゲ	のんき	HD	181	115	166	x	168	22
たべのこし	パワーウィップ	ジャイロボール*		やどりぎのタネ			まもる		
サザンドラ	ふゆう	ひかえめ	CS	168	x	110	194	110	150
ハバンのみ	りゆうせいぐん*	あくのはどう		かえんほうしゃ			まもる		
ウルガモス	ほのおのからだ	おくびょう	CS	161	x	85	187	125	167
もくたん	ねっぼう	むしのさざめき		ちょうのまい			まもる		
テラキオン	せいぎのこころ	ようき	AS	167	181	110	x	110	176
しろいハーブ	インファイト*	いわなだれ		ちょうはつ			まもる		
ボルトロス	いたずらごころ	おだやか	Hbd	186	x	106	145	128	131
ひかりのこな	10まんボルト	でんじは		ちょうはつ			いばる		
ランドロス	いかく	いじっぱり	AS	165	216	110	x	100	143
ヤチエのみ	じしん*	いわなだれ*		ばかちから*			まもる		
ゲッコウガ	へんげんじざい	おくびょう	CS	147	x	87	155	92	191
たつじんのおび	ねっとう	あくのはどう		ふぶき*			まもる		
ニンフィア	フェアリースキン	ひかえめ	HC	202	76	85	178	150	81
せいいいプレート	ハイパーボイス	はかいこうせん*		でんこうせっか			みきり		

エキシビジョンマッチ リアルバトルファクトリー

観戦ガイド プール1

解説

2つのプールに共通する特徴として、双方の使用するポケモンが全て分かっているということが挙げられる。すなわち、通常対戦のように相手の技や持ち物、努力値配分を推測しながら戦う必要がないということである。このポケモンは「まもる」を使うことができない、こちらのポケモンは確実に相手に先手を取れる、といった情報を知った上で対戦することになる。また、『こだわりスカーフ』持ちが1体ずつしか存在しないため、高速ポケモンがその能力を発揮しやすい。S操作の手段も限られており、複雑なギミックを仕込むことも困難であるため、如何にして殴り合いを優位に進めるかが重要であると言えよう。

プール1,2ともに、かなりバランス調整が施されており、様々な構築を組むことが可能である。強すぎると思われた部分には修正を加え、多くのポケモンたちが活躍できるような設定が用意されている。プレイヤーの個性が出るゲームであろう。限られた時間内でプレイヤーはどのような答えを出すのだろうか？ 普段じっくり思考することも多いであろうポケモンというゲームにおける、短期間での判断力が求められている。

また、普段使われないようなポケモン、配分を使うことになるため、ダメージ感覚も試されている。必要であれば、準備時間の10分間にダメージ計算を行うことになる。問題作成者は事前の準備段階で、いくつかの調整を仕込んでいる。努力値配分は2点全振り、あるいは3点に振り分けられているパターンのみだが、その中でも調整されているものがある。ルンパッパの雨下『しんぴのしずく』『ハイドロポンプ』でハッサムを15/16で一発など、プレイヤーはどこまで気付けるだろうか？

プール1には、通常対戦でもよく見かけるような強力なポケモンたちが並んでいる。まず注目すべきは天候パ。ニョロトノ+キングドラやルンパッパ、ナットレイといった雨パ、パンギラス+ドリュウズの砂パ、ユキノオー+ゲッコウガの霰パといったコンセプトで構築を組んでいきやすい。天候パどうしの強弱関係もバランスが取れており、一般に雨パは砂パに強く、砂パは霰パに強く、霰パは雨パに強いと言われている。この三角関係を踏まえて構築を組んでいくのが、1つの方向性であろう。

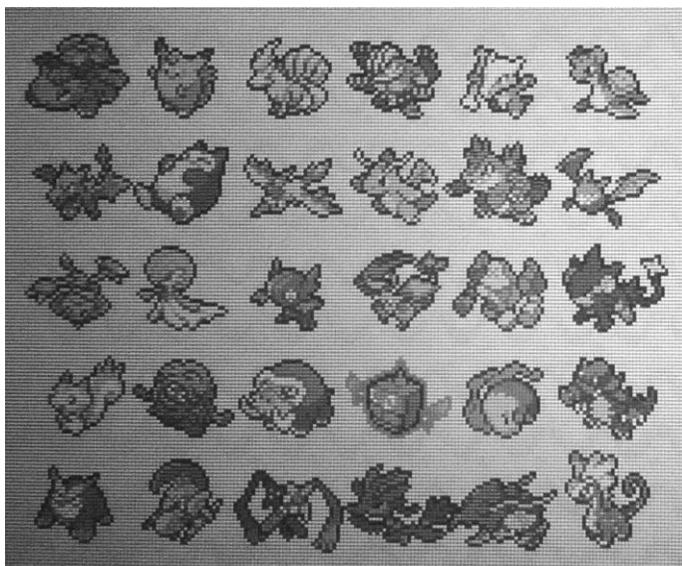
天候を能動的に活かさない方針で組むことももちろん可能である。ラティオスやメタグロス、パンギラスを中心としたスタンダード、ボルトロスやランドロスを中心にした盤面操作、サンダーやスイクンによる「おいかけ」展開、そしてクレセリアやポリゴン2による「トリックルーム」展開が要注目であると言えよう。マリルリやウルガモスの積みをトゲキッスやモロバレルでサポートするのもいいだろう。

※配分の大文字は252振り、小文字は124または132振りを表している

※「メロメロ」「ゆうわく」などを持つポケモンがないため、性別は記載していない

※「ポイントマックス」を使用している技には*印が付いている

プール 2



ポケモン名	特性	性格	配分	HP	A	B	C	D	S
持ち物	技								
フシギバナ	ようりょくそ	ひかえめ	HB	187	x	135	132	120	101
くろいヘドロ	ギガドレイン	ヘドロばくだん	ねむりごな				まもる		
ピクシー	てんねん	ひかえめ	HC	202	x	93	161	110	81
リリバのみ	マジカルシャイン	かえんほうしゃ	このゆびとまれ				まもる		
キュウコン	ひでり	ひかえめ	CS	149	x	95	146	120	152
もくとん	ねっふう	ソーラービーム	おにび				まもる		
カイリキー	ノーガード	いじっぱり	HA	197	200	101	x	105	75
せんせいのツメ	ばくれつパンチ*	ストーンエッジ*	はたきおとす				まもる		
ガラガラ	ひらいしん	ゆうかん	HA	167	145	130	x	101	45
ふといホネ	じしん	ホネブーメラン	いわなだれ				みきり*		
ラプラス	ちよすい	ひかえめ	Chb	221	x	117	150	115	80
ひかりのこな	ハイドロポンプ*	フリーズドライ	ぜったいれいど*				まもる		
プテラ	きんちょうかん	いじっぱり	AS	155	172	86	x	95	182
パワフルハーブ	いわなだれ	ゴッドバード	おいかぜ				まもる		
カビゴン	あついしぼう	いじっぱり	AB	235	178	117	x	130	51
ラムのみ	おんがえし	ヘビーボンバー	ばかぢから*				まもる		
ファイヤー	プレッシャー	おくびょう	CS	166	x	110	177	105	156
たべのこし	だいもんじ*	エアスラッシュ	みがわり				まもる		
カイリユウ	せいしんりょく	いじっぱり	HA	198	204	116	x	120	100
こだわりハチマキ	ドラゴンクロー	フリーフォール	しんそく*				ほのおのパンチ		
オーダイル	ちからずく	ひかえめ	HC	192	112	121	144	103	98
いのちのたま	ねっとう	ふぶき*	アクアジェット				まもる		

クロバット	せいしんりよく	ようき	AS	161	142	100	x	100	200
ぼうじんゴーグル	ブレイブバード	あまごい		ちょうはつ			はねやすめ		
カポエラー	いかく	いじっぱり	HA	157	161	116	x	130	90
くろおび	インファイト*	マツハパンチ		ねこだまし			ワイドガード		
サーナイト	テレパシー	ひかえめ	Hcs	175	x	85	178	135	116
せいれいプレート	ムーンフォース	サイコキネシス		トリックルーム*			まもる		
ヤミラミ	いたずらごころ	わんぱく	Hbd	157	95	122	x	102	70
メンタルハーブ	おにび	ねこだまし		さきおくり			じこさいせい*		
フライゴン	ふゆう	おくびよう	CS	155	x	100	132	101	167
こだわりメガネ	だいちのちから	りゅうせいぐん*		りゅうのはどう			ねっぼう		
レジロック	クリアボディ	いじっぱり	Had	187	149	220	x	137	70
じゃくてんほけん	いわなだれ*	ほのおのパンチ		れいとうパンチ			まもる		
レントラー	いかく	おくびよう	CS	155	126	99	147	100	134
こだわりスカーフ	10まんボルト	ボルトチェンジ		パークアウト			ばかちから*		
パチリス	ちくでん	わんぱく	HB	167	65	134	x	111	115
ゴツゴツメット	ほっぺすりすり	このゆびとまれ		いかりのまえば			まもる		
モジャンボ	さいせいりよく	ずぶとい	HD	207	x	159	130	102	71
オッカのみ	ギガドレイン	いかりのこな		ねむりごな			まもる		
マンムー	あついしぼう	ようき	AS	185	182	100	x	81	145
おうじゃのしるし	つららばり	じしん		こおりのつがて			まもる		
氷ロトム	ふゆう	おくびよう	CS	126	x	127	157	127	151
とけないこおり	10まんボルト	ふぶき*		おにび			まもる		
ムシャーナ	テレパシー	のんき	Hbd	223	x	133	127	132	30
オボンのみ	サイコキネシス	さいみんじゅつ		じゅうりよく			トリックルーム		
ワルビアル	いかく	ようき	AS	171	169	100	x	90	158
とつげきチョッキ	じしん	はたきおとす		がんせきふうじ			けたぐり		
ヒヒダルマ	ちからずく	いじっぱり	AS	180	211	75	x	76	147
しろいハーブ	フレアドライブ	ばかちから*		いわなだれ			まもる		
シュバルゴ	ぼうじん	ゆうかん	HA	177	205	126	x	125	22
ぎんのこな	メガホーン	アイアンヘッド		ドリルナイター			まもる		
ニダンギル	ノーガード	ゆうかん	Had	166	160	170	x	86	36
しんかのきせき	かげうち	アイアンヘッド		つるぎのまい			まもる		
ドラミドロ	てきおうりよく	れいせい	HC	172	x	111	163	143	44
シュカのみ	りゅうのはどう	ヘドロばくだん		シャドーボール			まもる		
ブロスター	メガランチャー	ひかえめ	HC	178	x	108	189	110	79
たつじんのおび	だくりゅう	あくのはどう		はどうだん			まもる		
アマルルガ	ゆきふらし	おくびよう	CS	199	x	92	151	112	121
きあいのタスキ	ふぶき*	げんしのちから*		だいちのちから			まもる		

エキシビジョンマッチ リアルバトルファクトリー

観戦ガイド プール2

解説

2つのプールに共通する特徴として、双方の使用するポケモンの型が全て分かっているということが挙げられる。すなわち、通常対戦のように相手の技や持ち物、努力値配分を推測しながら戦う必要がないということである。このポケモンは「まもる」を使うことができない、こちらのポケモンは確実に相手に先手を取れる、といった情報を知った上で対戦することになる。また、『こだわりスカーフ』持ちが1体ずつしか存在しないため、高速ポケモンがその能力を発揮しやすい。S操作の手段も限られており、複雑なギミックを仕込むことも困難であるため、如何にして殴り合いを優位に進めるかが重要であると言えよう。

プール1,2ともに、かなりバランス調整が施されており、様々な構築を組むことが可能である。強すぎると思われた部分には修正を加え、多くのポケモンたちが活躍できるような設定が用意されている。プレイヤーの個性が出るゲームであろう。限られた時間内でプレイヤーはどのような答えを出すのだろうか？ 普段じっくり思考することも多いであろうポケモンというゲームにおける、短期間での判断力が求められている。

また、普段使われないようなポケモン、配分を使うことになるため、ダメージ感覚も試されている。必要であれば、準備時間の10分間にダメージ計算を行うことになる。問題作成者は事前の準備段階で、いくつかの調整を仕込んでいる。努力値配分は2点全振り、あるいは3点に振り分けられているパターンのみだが、その中でも調整されているものがある。ヒヒダルマの「フレアドライブ」をパチリスが確定耐えなど、プレイヤーはどこまで気付けるだろうか？

プール2には、普段あまり見かけないポケモンたちが並んでいる。本家ファクトリーの序盤といったところだろうか。しかし、これらのポケモンが能力を発揮できる、バランスの取れたプールとなっている。

プール1同様、天候パを組むことも考えられる。キュウコン+フシギバナ、ヒヒダルマの晴れパやアマルルガ+ロトム、オーダイルの霰パ。クロバットの「あまごい」は能動的に活かすにいが、晴れパに対する牽制役として期待される。他には「トリックルーム」軸の構築も組める。サーナイトでスイッチ気味に動いてもいいし、ムシャーナで純正「トリックルーム」パーティを組んでもいい。アタッカーもガラガラ、シュバルゴ、ドラミドロなど揃っている。{テレパシー}「じゅうりょく」「じしん」も可能である。

個別に注意したいポケモンとしては、驚異的な火力を見せるヒヒダルマ、全体的に高水準なステータスを誇り「フリーフォール」での小細工もできるカイリュー、補助技で蹂躞されやすく「じこさいせい」まで持っているヤミラミ、そして攻守ともに優れたニダンギルあたりだろうか。これらのポケモンはしっかり意識して構築を組まないとあっさりやられてしまう恐れがあるポケモンである。ヒヒダルマを上から叩けるブテラ、霰パに強いカポエラー、晴れパへの圧力をかけられるフライゴン、「トリックルーム」ターンをやりすごす「みがわり」ファイヤー。ニダンギル対策は「おにび」や「ねむりごな」「さいみんじゅつ」、そして「ぜったいいいど」など様々な形で行うことができる。問題作成者からのメッセージ、そして問題作成者さえも気付かなかった新たな構築に、プレイヤーがどこまで気付くことができるか注目したい。

※配分の大文字は252振り、小文字は124または132振りを表している

※「メロメロ」「ゆうわく」などを持つポケモンがいないため、性別は記載していない

※「ポイントマックス」を使用している技には*印が付いている